

暮らしていくために

を迎えようかな？～



ずっととようらで暮らすために

地域づくりについて

- いきいきサロンを広めて良い町にしていきたい。
- 人と楽しく話せる場をつくってほしい。
- クラブ活動に参加して活動していきたい。
- 町内会や近所で決めごとをして、見守りできるようにするといいのではないか。
- カーテンが空いているか、ストーブの煙が出ているかなど何でもいいから気を付けたい。
- 近所づきあいでできればいいが、どこまではいればいいのか、深入りしすぎないように。それが難しい。
- 要支援の人たちも行ける、歩いて行ける場所で茶話会的な勉強会をやってほしい。

町への期待、要望

- 買い物が不便。農協がなくなったらどうするのか？アンケートのやり方が生ぬるい。もっと着実に見える形でやってほしい。
- 虻田まで買い物バスを出してほしい。
- 包括に行けではなく、訪問して歩いてほしい。実際に自宅に顔を出して。
- 介護保険制度について少しでも変わったら周知して欲しい。できればつづけておけるもので。
- 高齢化に伴う課題を議会でも議論すべき。
- 事業所が増えれば、在宅で暮らせる人も増えるのでは？
- 町単独のサービスも知りたい。

介護予防について

- 認知症にならないように予防したい。
- 足がダメだとすべてだめになる。
- 「ぴんぴんころり」となるように健康に気を付けたい。
- 要支援1・2の人が要介護にならないように包括でもっとしっかり対策して！
- ウォーキングが身体にいいことをきちんと周知したら、医療費などが下がるのでは？
- 市街地に運動できる施設を。

テーマは、終活や看取り、在宅医療に関するものでしたが、グループワークを行うことで、「今、何が切実に困っているのか?」、「自分たちはどうしたいのか?」、また、「町に何をしてほしいのか?」など、町民の皆さんの熱い思いを語っていただく良い機会となりました。

豊浦町をより良くしていくためには、「移動の問題」、「買い物の問題」、「見守りの問題」、「地域づくりの問題」、「介護保険の問題」等、たくさんの課題を抱えていることもわかりました。

今後、これらの課題についてテーマ別にご意見を伺い、解決していけるような機会を作り続ける必要があると感じました。今回ご出席いただいた方々はもとより、たくさんの町民の皆さんにご参加いただき、「ずっと、とようらで暮らしていくために」をテーマに勉強会を開催していきますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

☎ やまびこ 地域包括支援センター
☎ 83-2408

